

ブルゴーニュ大学への協定留学 月例報告書（2月）

人見小春

◇学生寮について

2月になり、留学生活も折り返し地点に来ました。今回は私の住んでいる学生寮について紹介したいと思います。学生寮には私たちのように CIEF の学生も多くいますが、語学学校以外の普通のフランス人学生も多く暮らしています。ロビーにはテーブルが沢山あり、いつも色んな学生が勉強しています。キッチン各階にあり、共用です。夜の時間帯は特に混むのでそこでも寮に住む学生と交流することができます。私の階のキッチンはよく壊れるのでちょっと不便なのですが、最近オーブンと電子レンジが新しくなったので嬉しいです。それから洗濯機も共用です。有料で、コインしか使えず、おつりも出てこないのもまあまあ不便です。各部屋にはトイレとシャワーが付いていて、冷蔵庫、勉強机、ベッドやクローゼットなどがあります。私は部屋で長時間集中できないタイプなので、留学初期の頃は勉強場所探しに難航していました。大学の図書館はいつも人でいっぱい、寮のロビーも人通りが多く賑やかなため中々自分に合った勉強スペースを見つけられていなかったのですが、最近寮にあるスタディールームを活用しています。基本的に人が少なく静かな場所で、自分に合った場所を見つけられて良かったです。様々な国の人が住む寮で、多少の不便はありますが、結構快適に暮らしています。

◇新学期が始まりました

今月からレベルが上がり、新しいクラスでの授業がスタートしました。前回のクラスメイトの誰かは一緒になるかと思っていましたが完全に初めましての人達とのクラスで、とてもわくわくしたスタートになりました。初めの頃は新しい先生の話すフランス語があまり聞き取れず、指示が分からずに不安な時もありましたが、最近はだんだん慣れて聞き取れるようになってきたので良かったです。授業内容自体は理解できるのですが、話すことと聞き取る能力が低いのだと再確認しました。4か月はまたあつという間に過ぎてしまうと思うので、しっかり授業を吸収して少しでも成長したいなと思います。

◇最近の趣味や旅行について

ここ最近、ディジョンのケーキ屋さん巡りにハマっています。ディジョンの旧市街地にはたくさんのケーキ屋さんやパン屋さんがあるので良く学校帰りに買って帰ります。日本では定番のショートケーキは無く、チーズケーキやモンブランなどもあまり見かけません。フランスでの定番商品は苺のタルトやレモンタルト、エクレアやシュークリーム系のタルトなのかなと思います。パティスリーは特にショーケースを見ているだけでも可愛らしくて楽しいので、帰国するまでにた



くさん食べて帰りたいです。



星の王子様と
サンテグジュペリの像

今月はフランス第二の都市であるリヨンに行きました。サンテグジュペリゆかりの街でもあり、世界遺産に認定されています。丘の上のノートルダム大聖堂はとても美しく、穏やかで素敵な街並みでした。

パリのヴェルサイユ宮殿にも訪れました。敷地がとっても広いので一日かけて観光しましたが大満足でした。「鏡の間」など宮殿内は本当に豪華で美しく、ここに当時の人々が住んでいたのかと不思議な感覚でした。当時の生活様式を想像しながら楽しく回ることができました。広大な庭園や離宮も美しく、来てよかったと感じました。